

さくら第482号

令和 2年2月

さくら

発行所 さくらそろばん
発行者 平瀬重雄
春江町境 17-7: Tel.51-1337
hirase@mx2.fctv.ne.jp

出逢い
いつどこで
だれとだれが
どんな出逢いをするか
どういふ
めぐり逢いをも
するか
それが大事なんだ
なあれ
みつと

『暦・こよみあれこれ』

検定試験では氏名とともに生年月日を書くことが多いのですが、平成という年号、和暦で書くところを、2009年1月1日というような西暦で書く人もいます。さて、このこよみはいつ頃から日本でも使われだしたのでしょうか。

ところで、年号は天皇が皇位継承するたびに新しくなり今は令和です。昭和以前は日本にめでたいことや、災害などの悪い事が起きるとかえたこともあります。昭和54年に皇位継承の時のみと決められました。

最初の年号は西暦645年の大化であり、大化の改新としてよく知られています。

今年(令和2年)は西暦2020年です。この西暦での数え方は、イエスキリストが生まれた年の次の年を西暦1年として数え、それ以前を紀元前〇〇として計算しています。当時はゼロ「0」という観念がなかったからとも言います。

日本では19世紀から西暦を使いだし、明治5年12月2日まで大陰太陽暦(天保暦)を使っていたのが1873年明治6年1月1日から太陽暦であるグレゴリオ暦になりました。

月の満ち欠けを元にするのが太陰暦で、太陽を元にするのが太陽暦で、地球が太陽の周りを1周する時間を元にして1年を365日としています。

エジプト人は紀元前4000年ころにはナイル川の毎年増水時期から数えて1年が365日であることを知っていたといわれています。農業で生活していたから季節と日々の暮らしは深く関係していました。

ところで4年に1回だけ2月を29日とする閏

閏(うるうどし)があります。

地球が太陽の周りを1周する正確な時間は365.2422日なので、この0.2422日は6時間となり4年で24時間となることから366日ができるわけです。

ではなぜ2月を1日増やしたか、逆にいえば2月はなぜ28日かということです。古代ローマでは1年の最後の月が2月でした。

作物の芽が出る3月から数え、奇数月は不吉とされ最後の2月を28日として1年間を365日にしました。そして4年に1回29日をつくり調整したのです。

うるう年は西暦年数が4で割りきれない年。ただし、100で割りきれない年、400で割りきれない年は平年の28日です。だから2100年、2200年、2300年はうるう年にはなりません。

今は21世紀といわれており、2001年1月1日から2100年12月31日まであります。また、今年と今年度という区切りがあります。今年(令和2年)は1月1日から12月31日までをいい、今年度は4月1日から3月31日までをいいます。特定の目的のために決めている1年間をいいます。

学校や国や市町村などの会計年度は4月スタートです。シンガポールは1月から、アメリカなどは9月が新学年となります。

歴とは時間の流れを年、月、週、日などの単位で表したものであり、時間の流れを季節に合わせて設けています。

世紀末とはその世紀における最後の年で19世紀末とは、1900年ちょうどであり、20世紀末とは2000年ちょうどです。四半世紀(しはんせいき)というのは1年を4で割った25年のことをいい、半世紀は半分の50年間を表します。三四半世紀は75年間となります。

ところで、2月29日生まれの人は誕生日が4年に1回ではありません。「年齢計算に関する法律」があり、生まれた日の前の日の午後12時になると1歳増えます。

暦、カレンダーには多くの情報が示されています。調べるととてもおもしろく、新しい発見があります。見つけたら教えてください。